

子育て支援員(仮称)研修制度に関する検討会 第3回専門研修WT(地域子育て支援)	資料 6
平成26年11月27日	

専門研修カリキュラムの検討について (利用者支援事業基本型)

専門研修カリキュラム（利用者支援事業基本型）について（案）

- 各科目の目的等を明確にし、自治体で一定の内容を担保するために科目・内容等に加えて目的を追記。
- 特定型との整合性を踏まえて以下の通り修正。
 - ・⑤「記録の取扱い」は、従来、基本型では30分としていたが、特定型の時間数に合わせて60分に修正。
 - ・④「利用者支援専門員に求められる基本的姿勢と倫理」については、従来の120分から90分に変更し、⑤「記録の取扱い」に30分を充当。
 - ・⑤「記録の取扱い」の30分増加分の内容は、「記録の書き方」とする。

科目	内容	目的	時間数
1. 事前学習（8時間）			
① 演習 地域資源の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の把握 ・受講者の周りの地域資源の情報収集と整理の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に周りにある地域資源について、意識することにより、実際の研修(特に演習)の際に、イメージを持たせることで、より実践的な研修となることを目指す。 	(480分(8時間)相当)
2. 講義・演習（8時間）			
② 講義 利用者支援事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・事業成立の背景と目的 ・事業の内容 ・当該地域における実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者支援事業の意義、内容、機能等について理解する。 	60分
③ 講義 地域資源の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資源とは ・地域における社会資源の把握と連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズに応じた情報提供や支援体制の構築のために、社会資源の概要と地域にある社会資源の種類、内容について把握し、その提供方法等について理解する。 	60分
④ 講義 利用者支援専門員に求められる基本的姿勢と倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者支援専門員の役割 ・支援における基本原則～受容と自己決定の尊重、信頼関係の構築～ ・特別な配慮が必要となる利用者への配慮事項 ・個人情報と守秘義務 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援にあたっての利用者支援専門員としての役割と基本的な心構えについて理解する。 ・特別な配慮が必要となる利用者を支援する際配慮すべき点について理解する。 ・守秘義務と情報共有の重要性について理解する。 	90分

専門研修カリキュラム（利用者支援事業基本型）について（案）

科目	内容	目的	時間数	
2. 講義・演習（8時間） <つづき>				
⑤	講義又は演習 記録の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・記録の目的 ・記録の種類、項目、記述の方法 ・記録の管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の適切かつ円滑な実施のために、記録の目的、種類、手法(管理方法含む)や重要性について、理解する。 	60分
⑥	演習 事例分析Ⅰ ～ジェノグラムとエコマップ を活用したアセスメント～	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェノグラムとエコマップの書き方 ・事例に基づくジェノグラムとエコマップの作成と支援方法の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェノグラムとエコマップの書き方を学び、家族関係やその家族と社会資源の関係について適切に把握できるよう、事例を踏まえて実践する。 	90分
⑦	演習 事例分析Ⅱ ～社会資源の活用と コーディネーション～	<ul style="list-style-type: none"> ・事例による地域における社会資源の活用と連携の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズに応じた資源の紹介と選定、仲介までを学ぶ。 ・地域の社会資源のメリット・デメリットを理解し、他機関と連携した支援について具体的方法を検討する。 	90分
⑧	講義 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者支援事業で求められる姿勢についての再確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・履修した内容と今後の課題認識を確認し、利用者支援専門員としての役割や心構えを再確認する。 	30分
3. 見学実習（8時間）				
⑨	見学実習 地域資源の見学	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の実際を見学により学ぶとともに、担当者との面識をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の現場を体験し、業務の円滑な実施につなげる。 	480分(8時間)

<合計 1,440分(24時間)>